



2023年9月28日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社  
代表取締役社長 芳井敬一  
大阪市北区梅田3-3-5

～オフサイト PPA 事業の拡大 2026 年度までに累計 650MW を開発～  
当社初のオフサイト PPA 向け地上設置型太陽光発電所  
「DREAM Solar 石川羽咋堀替新町」稼働開始

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井 敬一）は、石川県羽咋市において、地上設置型太陽光発電所「DREAM Solar 石川羽咋堀替新町（いしかわはくいほりかえしんまち）」を建設していましたが、2023年9月29日に竣工し、同日稼働を開始します。



【「DREAM Solar 石川羽咋堀替新町」】

当社は、2022年5月に公表した「第7次中期経営計画」において、“すべての建物の脱炭素化によるカーボンニュートラルの実現”を重点テーマの一つとして掲出。2026年度には累計1,550MWの再生可能エネルギー供給施設の自社運営を目標に掲げ、そのうちオフサイト PPA<sup>※1</sup>による開発は累計650MWを予定しています。現在、全国の電力会社に620MWを超える接続検討<sup>※2</sup>を提出しており、順次開発していきます。

このたび稼働する「DREAM Solar 石川羽咋堀替新町」は、当社初のオフサイト PPA 向けの地上設置型太陽光発電所で、発電出力は948kW、年間の発電電力量は年間約102万kWh、CO<sub>2</sub>削減量は年間約500tを見込んでいます。当発電所で発電した電力は、北陸電力株式会社に卸供給し、遠隔の需要家である富士製薬工業株式会社に供給されます。

大和ハウスグループでは、2000年より再生可能エネルギーの発電所を開発しており、太陽光発電を中心に風力発電、水力発電を含め合計624MW（2023年6月30日現在）、487カ所の発電所を運営しています。<sup>※3</sup>

今後も、当社が創業以来積み重ねてきた全国の土地情報を元に、太陽光発電所の開発を行い、オフサイト PPA 事業を推進することで、RE100<sup>※4</sup>やSDGsなど環境経営意識の高い企業や、テナント企業のカーボンニュートラルの目標達成に寄与します。

※1. Power Purchase Agreementの略。需要場所から遠隔の場所に発電設備を設置し、発電した電力を需要場所に供給するモデル。

※2. 電力会社の送電網や配電網に発電設備が接続できるか、そのために必要な設備、対策および費用を検討するもの。

※3. 自家消費分含む。

※4. 事業運営に要する電力を100%再生可能エネルギーで賄うことを目標に掲げる企業連合。



【スキーム図】



【太陽光発電】



【風力発電】



【水力発電】

【大和ハウスグループの再生可能エネルギー発電所】

■ 「DREAM Solar 石川羽咋堀替新町」概要

- 名 称 : 「DREAM Solar 石川羽咋堀替新町」
- 所 在 地 : 石川県羽咋市堀替新町 149、150、151-1 (住居表示)
- 敷 地 面 積 : 6,058.0 m<sup>2</sup> (1,832 坪)
- 発 電 事 業 主 : 大和ハウス工業株式会社
- 設 計 ・ 施 工 : 大和ハウス工業株式会社
- 工 期 : 2023 年 7 月 24 日～2023 年 9 月 29 日
- 発 電 出 力 (DC) : 948kW
- 年間予定発電電力量 : 約 102 万 kWh/年 (一般家庭 370 世帯分の年間使用電力量に相当)
- C O<sub>2</sub> 削 減 量 : 約 500t/年



エコ・ファースト企業  
環境大臣認定  
We Build ECO  
Daiwa House Group

私たちは、“未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい”との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

以 上

お問い合わせ先			
広報企画部	東京広報グループ	03 (5214) 2112	
	広報グループ	06 (6342) 1381	